

# 物理学コース・物理学専攻 就職活動ガイダンス

2017年2月1日(水) 13:30 - @ 11号館110室

2018年4月就職希望者対象

1. 現在の就職環境など (マイナビ 中山さん)
2. 物理学コース・専攻の就職支援体制など
3. 今年度の就職活動体験談
4. 卒業生からのアドバイス

担当：2017年度就職委員 田沼 肇

# 物理学コース・物理学専攻の 就職活動支援体制 (1)

- ◆ 就職委員：田沼 肇 (2013 -)  
8号館526室, 内線 3355, 直通 042-677-2506  
e-mail: tanuma@phys.se.tmu.ac.jp  
元・大手電機メーカー社員, リクルーター経験有  
(但し, バブル時代の1989-1991)
- ◆ 物理事務：岩元 真由美  
8号館222室, 内線 3211, 直通 042-677-2482  
e-mail: m-iwamoto@phys.se.tmu.ac.jp  
求人情報の整理, 掲示, サーバー管理

# 物理学コース・物理学専攻の 就職活動支援体制 (2)

- ◆ 掲示板： 物理事務室 (8号館222室) 前
- ◆ 関係資料： キャビネット (8号館291室前の廊下)
- ◆ ホームページ：<http://job.phys.se.tmu.ac.jp>  
物理学コース・物理学専攻 ホームページ  
⇒「在学生へ」⇒「就職情報のページ」
- ◆ メーリングリスト：2014年度より運用  
(システム構築は石崎さん)

# 物理学コース・物理学専攻の 就職活動支援体制 (3)

- ◆ メーリングリスト：

登録のため、下記アドレスに空のメールを！

[job2017-join@mail3.phys.se.tmu.ac.jp](mailto:job2017-join@mail3.phys.se.tmu.ac.jp)

物理教室からの情報はホームページがメイン。

緊急性の高いものはメーリングリストに流す。

これまでは学生全員宛に送っていたが、これからはメーリングリストだけにするので、**就職活動中の学生は必ず全員登録**すること。

また、内定が取れて不要になったら登録解除も可能。

# 求人情報の流れ

## ◆ 物理教室に届いた場合：

- ◆ ホームページに掲載 (3/1以降)
- ◆ 求人票は「募集要項2017」にPDFとしてup
- ◆ 会社案内はキャビネットへ
- ◆ 緊急なものはメールで通知

## ◆ キャリア支援課に届いた場合：

- ◆ 就職資料室で閲覧可 (3/1以降)
- ◆ 月に1~4回, まとまった数の求人票が就職委員に送付される (教職関係も)
- ◆ 「募集要項2017 (キャリア支援)」にPDFとしてup
- ◆ 定期的にホームページをチェックして下さい

# 就職活動スケジュール

- ◆ スケジュールは**経団連**の指針で決まる。
- ◆ まずは、業界・企業・会社を研究
- ◆ **2017年3月1日：就職活動解禁**
- ◆ 自分に合った職種・企業を探して、プレエントリー
- ◆ 物理への求人・募集案内は3月がピークで、4月にはほぼ飽和すると予想
- ◆ マッチング面談など、非公式な選考は3月から始まる
- ◆ **2017年6月1日：公式な選考開始**
- ◆ 6月以前に内諾をもらって、6月の面接で内々定の予定
- ◆ 本当の内定は10月1日以降

# 就職活動の諸注意

- ◆ 学業を疎かにすると不利。殆どの場合、研究内容について面接で訊かれる。
- ◆ キチンと勉強をしてきたこと、研究成果を持っていること、それ以上に物理出身者としてアピールできることはない。
- ◆ 部活動・アルバイト・インターンシップなど、テンプレート通りの回答を企業側は余り高くは評価しない。
- ◆ **自分の考えを自分の言葉で伝える**訓練 = 研究活動
- ◆ 詳しく調べてから応募すること。見当外れな応募では企業側も困る。
- ◆ 実情を知るためにもOB訪問を勧める。**どんな人達と仕事を  
するか**が実は一番重要。
- ◆ 最終的に**推薦状**が必要な企業は多い。

# 学校推薦について

- ◆ 学校推薦を使う場合は必ず田沼まで連絡を。
- ◆ 推薦状は**指導教員**に書いてもらうことが原則。
- ◆ 人数制限がある場合、内部選考を行うことがある。
- ◆ 複数の推薦応募の同時進行はできないが、推薦と自由応募は同時進行できるので、推奨する。
- ◆ **推薦で内(々)定した場合は、辞退できないと心得よ。**
- ◆ 推薦で内定をもらいながら入社しなかったとなると、次年度以降の後輩に大きな迷惑をかけることになる。また、良識ある行動ができず、社会のルールを守らない人を、会社は採用したくはない。
- ◆ 6月1日までは**推薦状**が出せないなので、**紹介状**で代用
- ◆ 推薦のメリットとデメリットを理解しておくこと。

# 学内外の就職支援組織

- ◆ マイナビ : [job.mynavi.jp](http://job.mynavi.jp)
  - ◆ リクナビ : [job.rikunabi.com](http://job.rikunabi.com)
  - ◆ 日経就職ナビ : [job.nikkei.co.jp](http://job.nikkei.co.jp)
  - ◆ 朝日学情ナビ : [www.gakujo.ne.jp](http://www.gakujo.ne.jp)
  - ◆ アカリク (院生のみ) : [acaric.jp](http://acaric.jp)
  - ◆ ハローワークインターネットサービス
  - ◆ みんな就 (みんなの就職活動日記) : [www.nikki.ne.jp](http://www.nikki.ne.jp)
  - ◆ 首都大 キャリア支援課 (旧・就職課)  
[www.gs.tmu.ac.jp/career/](http://www.gs.tmu.ac.jp/career/)  
学内企業セミナー (3/1-22の間の10日間, 約200社)
- ・ 情報は重要だが, 取捨選択が必要。
  - ・ 情報に踊らされないように。

# 本当に困ったときに！

- ◆ (株) キャリアコンサルティング  
プレミアムスタイル (Premium Style)  
<http://career-premium.jp>
- ◆ 個別に相談すると、企業を紹介してくれる。
- ◆ 首都大・物理での実績：  
2014年：修士 2名  
2015年：博士中退 1名
- ◆ 客観的にみて本人に合った企業を紹介してくれる。企業側が費用を負担し、**学生は無料**。実際に御世話になった学生に聞いてみると、雰囲気は悪くなく、会社側から無理矢理要求されることもない。
- ◆ 関心のある人 / 相談希望者は田沼まで。

# 博士について

- ◆ 海外では大学院生の殆どが博士課程に進む。
- ◆ それが、博士号を取るための唯一の手段。
- ◆ 一方、日本には「論文博士」という制度がある。
- ◆ 元 職場では博士の大半が論文博士だった。
- ◆ 高卒で博士号を持っている人も少なくない。
- ◆ 企業で研究をし、論文を書けば、大学から学位が出る。
- ◆ これが日本で博士課程進学者が少ない理由の一つ。
- ◆ 海外企業の研究職では博士が当たり前。
- ◆ 海外では博士でないと研究者として認めてもらえない。
- ◆ 悔しくて、帰国後に学位を取った人もいる。
- ◆ 今年度になって**博士限定の求人**が急増。

# 博士限定求人

2018年度 博士後期課程 求人票

※博士前期課程・学士の方に関しましては、2017年3月以降にあらためてお知らせいたします。

## 日本電信電話株式会社（NTT研究所）

### 会社概要

正式名称	日本電信電話株式会社 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATION
本社住所	〒100-8116 東京都千代田区大手町一丁目5番1号 大手町ファーストスクエア イーストタワー

### 待遇と勤務

勤務時間	フレックスタイム制または裁量労働制 ※フレックスタイム制：コアタイム10：00～15：00 標準労働時間 7.5時間/日 ※裁量労働制：みなし労働時間 7.5時間/日		
勤務地	本社 研究開発センタ（武蔵野、横須賀、厚木、筑波） NTT京阪奈ビル、品川	休日休暇	完全週休2日制（土・日）、祝日、GW・夏季・年末年始休暇、有給年次休暇（年間20日）、特別（結婚・出産等）休暇、ライフプラン休暇 等
初任給	博士了：27万2,820円 （2016年度実績）	休職制度	育児休職、介護休職 等
		寮	独身寮、社宅有り
		労働組合	有り
昇給	年1回（2月）	健康管理	定期健康診断、成人病診断、人間ドック、健康相談 等
賞与	年2回（6月・12月）	福利厚生	ライフスタイルに合わせて福利厚生メニューを選択可能なカフェテリアプランを採用。宿泊施設利用、アミューズメント施設利用を始め、健康増進や財産形成、育児・介護、住宅関係などの多彩なジャンルにわたりメニューを用意。
諸手当	通勤手当、残業手当、扶養手当、住宅手当 等		
加入保険等	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険 等		

# 博士限定求人

- ◆ 昨年から博士限定の求人が急増。
- ◆ きっかけは2015年11月の三井物産の募集。
- ◆ その後、これまではなかった博士限定の求人票が届く。
- ◆ 博士卒は経団連指針の適用外（随時内定が出せる）
- ◆ 企業が博士に望むものは？
  - ・ 専門的知識が企業で活かせることは稀。
  - ・ 学位論文の新規な知見・発見も三年経てば常識。
  - ・ **研究する能力**は分野を問わない。
  - ・ 博士号取得者は程度の差はあれ「研究の成功体験者」。
- ◆ 私が企業に採用されたのも**研究する能力**を認められたから。
- ◆ 会社では応用的な表面物理，その前も後も原子物理。

# 今後の予定の一部

- ◆ 2/17 電機業界説明会（講師：パナソニック）
- ◆ 2/22 防衛・航空・宇宙系エンジニアリング業界説明会  
（講師：NEC航空宇宙システム）
- ◆ 2/27 通信業界勉強会（講師：NTT東日本）
- ◆ 3/6 NTT東日本 & (株) リコー 会社説明会
- ◆ 3/7 (株) コア 会社説明会
- ◆ 3/8 パナソニック 会社説明会
- ◆ 3/10 能美防災(株) 会社説明会
- ◆ 3/15 キヤノン(株) 会社説明会
  
- ◆ その他，決まり次第，メーリングリストで告知。
- ◆ 就職情報ホームページにも順次掲載。